



第296号

2013年(平成25年)9月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空満町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
社団法人・大阪府臨床検査技師会
発行責任者：連天 政五郎
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 平成25年度 第1回定時総会

開催のお知らせ

大臨技が「社団法人」から「公益社団法人」へと移行することとなりました。
これに伴い、標記総会を下記のとおり開催いたします。
詳細については、同封の開催案内をご覧ください。

日時 平成25年10月24日(木) 19:00~20:30

会場 大臨技事務所

なお、欠席される方は、同封されている「委任状」に必要事項を記入のうえ、
10月10日(木)まで(必着)に返送してください。

平成25年度(通算第41回) 大阪府医師会臨床検査精度管理調査について

(大阪府医師会よりのご案内とお願い)

大阪府医師会では、府内医療機関ならびに衛生検査施設等の検査精度の向上と
臨床検査の標準化を目的に、新鮮血を使用するなど、特徴を持った臨床検査精度管理調査
(外部精度管理調査)を昭和48年度より毎年実施しています。

平成25年度調査に関しましては、現在、その実施内容の最終的な調整を行っています。
タイムスケジュールは以下のとおりです。

- 平成25年 9月下旬 同調査への参加の可否について確認する「予備調査」実施
※平成23年度調査より、WEB回答方式を導入し、参加施設の回答作業の負担軽減
ならびに結果報告のスピード化に努めております。
- 平成25年 11月上旬 検査試料を調査参加施設に送付
- 平成25年 12月 集計・解析実施

本調査実施の趣旨をご理解いただき、より多くの施設がご参加くださいますよう、ご案内を兼ね、お願い申し上げます。
詳しいお問合せは、大阪府医師会・学術課(06-6763-7006)まで。

会員交流会募集のお知らせ

昨年度は大盛り上がりの交流会、今年も行います。
大型企画・大型観光漁船クルージング! 海鮮食材、てんこ盛り炭焼き
景品いっぱいゲーム大会! やりますよ~~~~(^.^)/

ご家族連れ、お子様の参加大歓迎です!!
マグロ解体ショーもあるかも!!

日時: 25年10月5日(土) 13:30より (雨天決行)

会場: 堺市とれとれ市(駐車場完備)

会費: 2,000円

連絡先: 大阪労災病院 出野 憲由

TEL: 072-252-3561 院内PHS(4258)

E-mail: et-iden@orh.go.jp

申込みは9月27日までにメールでお申し込みください。



南海本線 湊駅からは地区事業部の送迎車を用意しております。
(白の大型ミニバン)

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

多職種
公開講座

第3回 中央支部地域オープンセミナー

Theme 「放射線領域の画像診断学の基礎」 <臨床検査技師が学びたい放射線領域の画像診断>

司会 大阪府臨床検査技師会 地区事業部 部長 田畑 泰弘(育和会記念病院)

今回は、放射線技師の方を招いて、放射線領域（一般撮影（マンモグラフィも含む）・CT・MRI）の各検査法を、臨床検査技師でも判るように基礎的な画像の見方を、症例を含めて御説明していただきます。

臨床検査技師として、検査結果を総合的に判断していくにも臨床的に重要で、放射線技師の生の講演を今後の業務に少しでも生かしていただければ幸いです。

各施設の臨床検査技師や放射線技師並びに興味のある方々の参加をお待ちしていますので、よろしくをお願いします。

日時 平成25年9月28日(土) 14:00~17:00
(受付13:30)

会場 あべのメディックス 6階 ホール

参加費 500円(一律)

対象者 医療職種全般・一般・学生

参加人数 160名限定(資料は160名分とさせていただきます。)

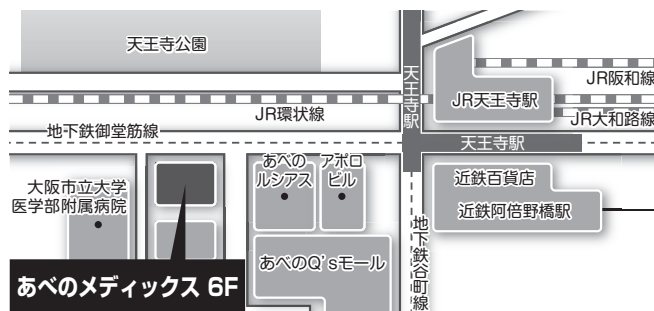
連絡先 大阪府済生会野江病院 臨床検査科 森 啓悟

E-mail: kensa@noe.saiseikai.or.jp

TEL: 06-6932-0401(内線280番)

内容

1. 一般撮影の基礎(マンモグラフィも含む)と症例の解析
講師: 育和会記念病院 放射線科 技師長 渡邊 博隆
2. CT撮影の画像診断の基礎と症例の解析
講師: 育和会記念病院 放射線科 計屋 悟
3. MRI撮影の画像診断の基礎と症例の解析
講師: 清翠会牧病院 放射線科 主任 宮原 正幸



情報組織部からのお知らせ

多職種
公開講座

多職種合同チーム医療研修会のお知らせ

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

多職種合同チーム医療研修会も開催してから既に3回目となりました。

今回のテーマは「肺がん」です。

肺がんは大腸がん、胃がんに続く3大悪性腫瘍の一つです。

近年における、肺がん診断から治療に関わるまで、チーム医療の重要性を再認識してみようと思います。

日時

平成25年9月21日(土) 14:00~16:30
(受付13:30~)

会場

薬業年金会館4階会議室401号室

対象

臨床検査技師、看護師、栄養士、医師ほか医療従事者

参加費

500円(一律)

連絡先

大阪府立成人病センター 井戸田 篤

E-mail: idota-at@mc.pref.osaka.jp

Theme 「肺がんに関わるチーム医療」

内容

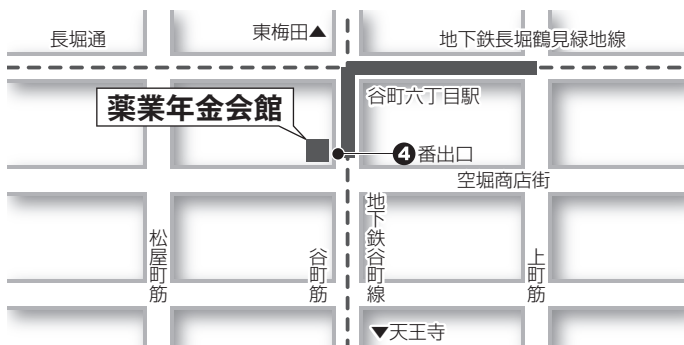
1. 「肺がん関連遺伝子検査」
講師: 大阪府立成人病センター
臨床検査技師 山本章史
2. 「がん看護 ~診断期から終末期~」
講師: 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター
がん専門認定看護師 山川 幸枝
3. 「がんと栄養管理」
講師: 管理栄養士 未定
4. 「肺がん診断と治療の現状」
講師: 大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター
医師 森田 沙斗武

※ 会場定員は90名です。

参加者多数の場合は立ち見参加となりますのでご了承ください。

ACCESS

(大阪府中央区谷町6-5-4)
大阪市営地下鉄「谷町六丁目」駅④番出口



糖尿病療養指導部会 定例勉強会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今回は運動療法を通して患者さんとのコミュニケーションについて学びたいと思います。

前半では、訪問リハビリテーションでの療養指導や院内とのチーム連携について、後半では、健康運動指導士の医療現場での役割や連携についてお話いただきます。いずれも症例を紹介していただきながらご講演いただきますので患者さんとの関わり方についてきっと役立つお話が聞けると思います。ぜひ、多くの方の参加をお待ちしております。

日時	平成25年9月11日(水) 18:30~20:00
会場	住友病院 14階講堂
参加費	500円(一律)
連絡先	ふくだ内科クリニック 横山 有子 E-mail ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

内容

- 「糖尿病の運動療法ー在宅での療養指導の実際と連携ー」
講師：済生会富田林病院 リハビリテーション科
理学療法士 西田 憲司
- 「健康運動指導士の役割ー医療現場との連携ー」
講師：関西医科大学附属病院 健康科学センター
健康運動指導士 久保田 真由美



ACCESS

- | | |
|-----------------------|----------|
| 京阪電車中之島線 中之島駅下車(2番出口) | 南へ徒歩約3分 |
| 阪神電車阪神本線 福島駅下車(西改札口) | 南へ徒歩約13分 |
| JR環状線 福島駅下車 | 南へ徒歩約15分 |
| 地下鉄四つ橋線 肥後橋駅下車(3番出口) | 西へ徒歩約13分 |
| 地下鉄中央線 阿波座駅下車(1番出口) | 北へ徒歩約12分 |

糖尿病療養指導士認定のための更新単位

(臨床検査技師のみ第1群):0.5単位
(CDEJ)の方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。
2群の単位は取得できません。

NST・褥創部会 平成25年度 第1回 NST・褥創講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今年も、NST 認定試験対策、検査技師が栄養不良患者のデータから臨床へどのようにフィードバックすればよいのか？分かりやすい講演をしていただきます。

また、NST を発足して数年・・・という施設も中弛みの時期に差しかかっているのではないのでしょうか？そんな問題・悩みの意見交換も兼ねてみなさんお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

日時	平成25年9月28日(土) 14:30~16:30
会場	多根総合病院 4階講堂

参加費	500円(一律)
連絡先	多根総合病院 中央検査部 堀 仁 E-mail: chuken@tane.or.jp

内容

- 症例検討 検査データの見方から症例を考える
 - 褥瘡患者
講師：天理よろず相談所病院 臨床検査部 杉村 充子
 - 摂食、嚥下不良患者
講師：天理よろず相談所病院 臨床検査部 木下 真紀子
- NST 専門療法士認定試験対策
講師：桜橋渡辺病院 看護部 林 美香



学術部 血液検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

凝固セミナー基礎講座

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

凝固検査関連、勉強会のお知らせです。今年度は積水メディカル社にお願いいたしました。サーベイ結果の見方、対処法、そして、ミキシングテストの実施方法、解釈の仕方と大変興味深い内容となっております。きつと、日常業務に有用で、役立つと思いますので、みなさま、ふるってご参加ください。

日時 平成25年9月7日(土) 14:30~17:00
会場 あべのメディックス 6階ホール (map:2ページ参照)
参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)
連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 稲田 孝
TEL: 072-840-2641(内線293)

- 第一部 積水メディカル社内サーベイ
コアプレスタコントロールサーベイのご紹介
内容
・集計結果と数値の見方
・外れた場合にあなたはどのようにする?!
- 第二部 徹底的にミキシングテスト!
内容
・ミキシングテストの現状と解釈の仕方
・これからの課題について
- 講師 積水メディカル株式会社CS部 カスタマーサポートセンター
学術東日本グループ 須長 宏行

血液特別講演会

予告

日時 平成25年10月26日(土) 14:30~17:00
会場 あべのメディックス 6階

「(仮)血液像の見方、考え方」

講師：天理医療大学 医療学部 藤巻 慎一
共催：株式会社ベックマン・コールター

学術部 臨床化学検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

臨床化学検査部門講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今回は臨床化学分野に関係してくる検査データの読み方をテーマに、血清ナトリウムの変動にまつわる話と臨床化学検査と透析に関連する話を企画いたしました。

ルーチン検査に入って間もない方、ルーチン検査で疾患患者のデータに遭遇するけどよく分からないという方はぜひお聞きいただければと思います。皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

日時 平成25年9月12日(木) 18:30~20:00
会場 大阪市立大学医学部 4階小講義室1
参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)
連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 石田 繁則
E-mail shigei@med.osaka-cu.ac.jp

内容

1. 「水とナトリウム」
講師：済生会吹田病院 臨床検査科 高崎 匡
2. 「透析領域にまつわる臨床検査」
講師：済生会吹田病院 臨床工学科 亀井 亮太

学術部 病理細胞検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

細胞診定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

乳腺と甲状腺の二つの領域について行います。細胞診が確定診断につながる重要な領域で、検体処理法や基礎知識、正常・良性異型細胞などの良性病変から腫瘍性病変にわたり、わかりやすく解説していただきます。初心者の方はもちろん、経験者の方も知識の整理に役立つ絶好の機会です。みなさまぜひご参加ください。

Theme 「乳腺・甲状腺細胞診」

1. 乳腺 講師：大阪府立成人病センター 龍 あゆみ
2. 甲状腺 講師：隈病院 鈴木 彩葉

日時 平成25年9月27日(金) 18:45~20:15
会場 北野病院 5階 きたのホール
参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)
*近畿支部の地臨技会員証を必ず提示してください。
日臨技の会員証のみでは非会員扱いとなります。
連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gaia.eonet.ne.jp



細胞検査士資格認定試験1次対策フォト形式模擬試験

予告

来月は細胞診定期講習会最後の締めくくりとして模擬試験を行います!!
詳しくは10月号の大臨技ニュースで確認してください。

日時 平成25年10月6日(日) 13:00~16:30
会場 北野病院 5階 きたのホール
連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gaia.eonet.ne.jp

他職種
 公開講座

微生物検査部門 定期講演会

Theme 『簡単解説、各種抗菌薬の特徴と使い方』

講師 大正富山医薬品株式会社 学術研修センター
 平川 智佳子

単に抗菌薬といってもその種類や特徴等は、多岐にわたっておりそのすべてを理解するにはなかなか難しいかと思われます。今回は、大正富山医薬品(株)学術研修センター 平川智佳子先生を講師にお迎えし、『簡単解説、各種抗菌薬の特徴と使い方』をテーマにご講演いただきます。

抗菌薬に熟知されている方から初めて抗菌薬を勉強される方まで多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日時 平成25年9月26日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校

参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

連絡先 大阪赤十字病院 検査部 市村 佳彦
 E-mail triplets-kazu-nao-aki@nifty.com

他職種
 公開講座

免疫血清検査部門 定期講演会 4

夏の夏、皆様は蛍を鑑賞する機会はございましたでしょうか？ 今回の免疫血清検査部門定期講演会は「BLEIA法～蛍の光が何をもちたらす？」というテーマで夏の名残を惜しんでいただきたいと思えます。

現在、免疫系の分析装置には「化学発光法」を原理とするものがたくさん存在しています。これまで、蛍の発光(生物発光)は臨床検査法のツールとして魅力的でありましたが、安定供給などの問題点があり、なかなか実用化にはいたっていませんで

した。今回、その商品化に成功した栄研化学株式会社から大熊先生をお呼びして、その秘密と将来展望を語っていただきます。また、この原理を用いて既に商品化され各検査室でも利用されている項目の一つに「ノロウイルス抗原検査」がございます。この冬に流行するのかどうかは現時点では分かりませんが、話題提供としてお話させていただこうと考えています。まだまだ暑い日が続きますが、夕涼みがてらにでも、皆様のお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

日時 平成25年9月25日(水) 18:30~20:00

会場 大阪中央公会堂 B1大会議室

参加費 会員500円
(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

定員 50名

連絡先 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁
 E-mail k.ueda@ashiya-hosp.com

内容

- 18:30 ~ 19:00 ノロウイルスがやって来る！
 講師：市立芦屋病院 臨床検査科 未定
- 19:00 ~ 20:00 BLEIA法～蛍の光が何をもちたらす？
 講師：栄研化学株式会社 生物化学第一研究所 大熊 博



★7月24日に開催しました定期講演会2で配布させていただきました行事コードとパスワードに誤りがございました。ご参加の皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。なお、登録手続きがお済みでない方の手続きは当方でさせていただきます。今後とも大臨技事業にご協力くださいますようお願い申し上げます。

10月定期講演会



日時 平成25年10月26日(土) 15:00~18:00

会場 大阪医科大学新講義実習棟101号室

参加費 会員500円
(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

定員 50名

評価点 専門教科-20点

連絡先 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁
 E-mail k.ueda@ashiya-hosp.com

1. ABC検診はどこまで有効？血液検査でどこまで分かる？
 講師：株式会社SRL 近畿営業部 中嶋 博和
2. 胃癌克服へ向けて～病理検査室の戦略！
 講師：大阪医科大学病院 病理部 井上 玲郁
3. 内視鏡のしくみと原理～早期発見を支えるしくみ～
 講師：オリンパスメディカルシステムズ株式会社 近藤 浩史
4. 胃癌治療最前線！ここで見つければ、ここまで治る！
 講師：大阪医科大学 消化器内科 李 相雄

「第10回 心エコー実技研修会」のご案内

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

例年、好評をいただいております心エコー実技研修会も今年で記念すべき10回目を迎えることができました。無事に10回目を迎えることができましたのも、参加して頂いた受講生の皆様のおかげでございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、今回は、心エコー実技研修会第10回記念講演といたしまして、大阪市総合医療センターの阿部先生を特別ゲストでお招きし、心不全に関する講演をお願いしております。また、実技の講師陣も関西を代表するエキスパートが揃っております。このチャンスをぜひとも逃さないようにしてください。

本実技講習会は、どの講習会よりも受講者の皆様に少しでも長くプローブを持っていただけることをモットーとしております。例年通り、少人数制にすることにより、いまさら聞けないことや日常の悩みなどを、経験豊富な講師陣に気軽に聞ける環境を実現しました。講義に関しては、大臨技が自信を持ってお勧めするルーチン検査法を始め、ベーシックコースでは、基本的事項を中心に、スキルアップコースでは、各疾患に応じた検査の進め方を解説していただきます。自施設に指導者がいない方、日常の検査にお困りの方、さらなるスキルアップを目指したい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成25年10月13日(日) 9:00~17:40 10月14日(月) 9:00~16:45

会場 大阪府医師協同組合本部

内 容	時 間	実 技 集 中 コー ス (初心者~中級者 対象)	ベ ー シ ッ ク コー ス (初心者~初級者 対象)	ス キ ル ア ッ プ コー ス (初級者~中級者 対象)
1 日 目	9:00 ~ 9:15	受付		
	9:15 ~ 9:20 (5分)	開会・オリエンテーション		
	9:20 ~ 10:00 (40分)	講義「大臨技お勧めルーチン検査法」		
	10:00 ~ 10:10 (10分)	移動・休憩	休憩	休憩
	10:10 ~ 11:40 (90分)	実技講習① (5名/1台)	講義①「さあ始めよう！断層計測」 講義②「さあ始めよう！ドプラ計測」	実技講習① (3~4名/1台)
	11:40 ~ 11:50 (10分)	移動・休憩	休憩	移動・休憩
	11:50 ~ 12:30 (40分)	ランチョンセミナー① 「知って得する!? 心エコーに必要な解剖の知識」		
	12:30 ~ 12:40 (10分)	移動・休憩	移動・休憩	休憩
	12:40 ~ 14:10 (90分)	実技講習② (5名/1台)	実技講習① (3~4名/1台)	講義① 疾患別！検査の進め方 「虚血性心疾患」 講義② 疾患別！検査の進め方 「弁膜症」
	14:10 ~ 14:25 (15分)	休憩	移動・休憩	移動・休憩
	14:25 ~ 15:55 (90分)	実技講習③ (5名/1台)	講義③「収縮能をどう評価すべきか」 講義④「拡張能をどう評価すべきか」	実技講習② (3~4名/1台)
	15:55 ~ 16:10 (15分)	休憩	移動・休憩	移動・休憩
	16:10 ~ 17:40 (90分)	実技講習④ (5名/1台)	実技講習② (3~4名/1台)	講義③ 疾患別！検査の進め方 「心筋症」 講義④ 疾患別！検査の進め方 「心不全」
	2 日 目	9:00 ~ 9:10 (10分)	集合・移動	
9:10 ~ 10:40 (90分)		実技講習⑤ (5名/1台)	講義⑤「僧帽弁を見方・考え方」 講義⑥「大動脈弁の見方・考え方」	実技講習③ (3~4名/1台)
10:40 ~ 10:50 (10分)		移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩
10:50 ~ 12:20 (90分)		実技講習⑥ (5名/1台)	実技講習③ (3~4名/1台)	講義⑤ 疾患別！検査の進め方 「先天性心疾患」 講義⑥ 疾患別！検査の進め方 「腫瘍・異常構造物」
12:20 ~ 12:30 (10分)		移動・休憩	移動・休憩	休憩
12:30 ~ 13:30 (60分)		ランチョンセミナー② 記念講演「心不全!! 内科医は何が知りたいのか？」		
13:30 ~ 13:35 (5分)		移動・休憩	移動・休憩	休憩
13:35 ~ 15:05 (90分)		実技講習⑦ (5名/1台)	講義⑦「右心系の評価はどのように？」	実技講習④ (3~4名/1台)
15:05 ~ 15:15 (10分)		休憩	移動・休憩	移動・休憩
15:15 ~ 16:45 (90分)		実技講習⑧ (5名/1台)	実技講習④ (3~4名/1台)	講義⑦ 疾患別！検査の進め方 「肺高血圧症」 講義⑧ 疾患別！検査の進め方 「心電図異常」
16:45		閉会・解散		

募集人員 実技集中コース 30名、ベーシックコース 35名、スキルアップコース 35名 各コースとも定員になり次第締め切ります。

参加資格 医師、臨床検査技師、放射線技師、他、医療従事者で心エコーを勉強した方ならどなたでも参加できます。

参加費 20,000円(昼食代込み)・テキスト代:会員は無料、非会員の方は別途1,000円が必要です。
*会員とは、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県の各府県技師会の会員の方と大臨技賛助会員の方です。
*非会員とは、上記の会員条件に当てはまらない方、他職種(医師、放射線技師等)の方です。

応募期間 平成25年9月5日(木)~平成25年9月19日(木) 9月5日0時より受付開始。それ以前の申込みに関しては受付いたしません

申込要項 以下の1.~14.の項目を全て記入のうえ、メールにて下記アドレスへ申し込みください
1.氏名 2.カナ氏名 3.年齢 4.性別 5.職種 6.施設名 7.部署名 8.施設住所 9.所属の都道府県技師会名と会員番号(所属者のみ)
10.連絡先E-mailアドレス(携帯は不可) 11.経験年数 12.あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です)
13.この研修会の参加回数 14.希望コース((1)~(3)までのうち1つお選びください)※但しご希望に添えない場合もあります
(1)実技集中コース(実践あるのみ)！画像描出精度向上を目標に！プローブを持ったことがない方から経験者の方まで。初心者~中級者対象)
(2)ベーシックコース(正しい画像描出や計測ができるようになることを目標に！これから始める方、まだ一人では検査が完了できない方。初心者~初級者対象)
(3)スキルアップコース(いろんな症例に対応できる能力を身につけることを目標に！一人で検査を施行している方。初級者~中級者対象)

申込み先 DairingiUCG@hotmail.co.jp 1メール1名でお願いします。(同じメールアドレスを数回利用するのは可)

主催 大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門
問合せ先: 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 安保浩二 (kaboreinaren@gmail.com)

Theme 「血圧脈波検査の見方・考え方」 講師 市立岸和田市民病院 中央検査部 六尾 哲

動脈が肥厚し硬化した状態を動脈硬化といい、これにより引き起こされる様々な病態が動脈硬化症です。動脈硬化症が大きな原因である心血管系疾患と脳血管障害は、日本人の死因統計上がんと共に大きな位置を占め、死因の約30%に及んでいます。動脈硬化の程度、動脈の詰まりをあらわす一つのツールとして血圧脈波検査は広く臨床に用いられています。今月の定期講習会では、血圧脈波検査をとりあげ、検査法の実際や、その評価法、他の検査との比較などに関して、岸和田市民病院 六尾技師に分かりやすく解説していただきます。皆様、ふるってご参加ください。

日時

平成25年9月19日(木) 18:30~20:00

会場

大阪医療技術学園専門学校

定員

100名(座席数) ※満員の際は入場をお断りする場合があります。

参加費

会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

連絡先

大阪市立大学医学附属病院 安保 浩二
E-mail kaboreinaren@gmail.com

平成25年度 日臨技近畿支部 生理検査研修会 開催案内

日時 平成25年11月10日(日) 10:30~16:20

会場 京都保健衛生専門学校 <http://www.kyohosen.ac.jp>
〒602-8155 京都市上京区千本通竹屋町東入主税町910
TEL:075(801)2571
JR二条駅、地下鉄東西線二条駅 徒歩約10分

募集人数 定員250名

受講料 会員5,000円 (テキスト代込み:全領域が1冊)
非会員15,000円

注)各近畿臨床検査技師会員のみ場合は、非会員となります。

プログラム

9:45 ~	申込コース別受付開始
10:30 ~ 12:00	講義①
12:00 ~ 12:55	昼休憩
※昼食は、各自でご用意ください。	
13:00 ~ 14:30	講義②
14:45 ~ 16:15	講義③
16:15 ~ 16:20	閉講式

各コース
内容

【心電図コース】	
① 心電図症例から学ぶ ~不整脈編~	栗林 伴有 技師
② 心電図症例から学ぶ ~波形異常~	塚田 孝法 技師
③ 技師が知っておくべき診断と治療	山下 啓 医師
【心エコーコース】	
① 基本 描出と計測のアプローチ ~画像イメージング&ドブラについて~	安保 浩二 技師
② 画像の特徴から考えるアプローチ よく遭遇する症例について	林 愛子 技師
③ 大動脈弁疾患で技師が知っておくべき エコー診断のポイントやピットフォール	山野 哲弘 医師
【血管エコーコース】	
① 頸動脈エコーをはじめよう!	松下 陽子 技師
② 下肢動脈・腎エコーをはじめよう!	辻 真一朗 技師
③ 下肢静脈エコーをはじめよう!	木下 綾 技師
【腹部エコーコース】	
① 上腹部臓器の描出テクニック:症例も交えて	森 雅美 技師
② 婦人科・泌尿 器科領域の基礎	木下 博之 技師
③ 消化管の基礎、解剖、描出から症例まで	綿貫 裕 技師
【神経生理コース】	
① 神経伝導検査	原田 譲 技師
② 脳波検査におけるポイント	泉 裕美 技師
③ 疾患と治療法について	関口 兼司 医師
【肺機能コース】	
① スパイロメトリーについて 一標準的測定手技一	清水 祥子 技師
② 精密肺機能検査の測定手技一 DLCo,FRC,CV 検査の考え方一	羽間 久子 技師
③ 臨床医は呼吸機能データのどこに注目して 福岡 篤彦 医師 いるか~呼吸機能の読める医者目線と読めない医者目線の違い~	

申し込み方法

【受付期間】平成25年9月10日(火)午前0:00 ~ 9月24日(火)終日

※ 期間前の申し込みは、受理しませんのでご注意ください。また定員充足の場合、締め切り前でもお断りすることがあります。

- 1) メール件名に必ず「生理研修会申込」として、下記の必要事項を記載して、下記のアドレスまで申し込みください。
 - ① 氏名(フリガナ)、年齢、性別
 - ② 所属技師会 日本臨床衛生検査技師会 会員番号
 - ③ ご施設名 住所 電話番号
 - ④ 連絡用メールアドレス(注: 携帯アドレス不可)
 - ⑤ 受講希望コース(1コースのみでお願いします。他のコースへの変更はできません。)
- 2) 受付受理後、参加番号、振込先を返信します。受理通知受取後、振込時に、参加番号、氏名を必ず記入して受講料を納入ください。
- 3) 受講料入金確認後、当日持参していただく受講表をメールにて添付いたします。受講表は、プリントアウトして当日持参してください。

申し込み・問い合わせ先

近畿支部 生理検査研修会事務局
E-mail:kyouringiseiri@gmail.com
電話連絡先:医仁会武田総合病院 検査科 鮎川 宏之まで
075-572-6331(代表) 3165(内線)

重要:注意事項

- 当日、後日の入金受付できません。又、理由を問わず入金を頂いた参加費用はご返却できません。
- 受講表の持参 受付時の混雑を避けるため、受講表に「振込金受領書」を貼付してご持参ください。
- 連絡用メールアドレス について 入金確認後、受講表をお送りしますので、携帯電話アドレスは、ご遠慮ください。対応できない場合は、事務局まで連絡をお願いします。

今回の一般検査部門研修会、本年刊行されました「血尿診断ガイドライン2013」についての講習会を開催いたします。ガイドラインの改定のポイントや尿中赤血球形態の重要性や報告する意義について、実際にガイドライン作成に携わった先生にご講演いただきます。また血尿診断ガイドラインを実際の診療でどのように利用しているか、また泌尿器系のがんの診断や治療の現状について泌尿器の先生にご講演いただきます。

今後、非常に重要となってくるであろう血尿の診断について、われわれ検査技師にできることは何か？また何をどうすればよいか？様々な疑問をこの機会に少しでも解消できたらと思います。皆様多数のご参加をお待ちしております。

Theme 「血尿診断ガイドライン2013」 ～血尿に対する尿検査の責務と診療支援を目指して～

日時

平成25年9月28日(土) 13:30～17:30

会場

関西医科大学滝井病院 南館2階臨床講堂

参加費

会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

共催

シスメックス株式会社

連絡先

大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 堀田 真希

E-mail masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp

内容

1. 「血尿診断ガイドライン2013」改定のポイント
講師：慶応義塾大学医学部 臨床検査医学講座 講師 菊池 春人
2. 「尿中赤血球形態判定法と報告の必要性について」
講師：金沢赤十字病院 検査部技師長 油野 友二
3. 「泌尿器系がんの診断と治療」
講師：大阪府立成人病センター 泌尿器科主任部長 西村 和郎

検体管理システム部門 実技講習会のご案内



検体管理システム部門では、今年度もパソコンを使った実技講習会を行います。各回とも独立したテーマとなっています。参加については、ご興味のあるテーマの回にお申し込みください。

※パソコンの台数の関係で各回とも先着30名の予約制とさせていただきます。

※パソコンのOSはWindows7、使用するソフトはOffice2010です。

※対象はパソコンの基本操作がわかる方で、技師会会員とさせていただきます。

日時

- 第1回 平成25年10月5日(土) 14:00～17:00
データベース入門講座 (データベースの基礎をAccessの基本操作を使って学びます)
- 第2回 平成25年10月26日(土) 14:00～17:00
Excel入門講座
(Excelの基本的な操作を学びます)
- 第3回 平成25年11月9日(土) 14:00～17:00
PowerPoint入門講座
(スライド作成の基本を学びます)

会場

大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室

参加費

各回ごとに1,000円

定員

30名(参加多数の場合はメール到着順とさせていただきます。)

連絡先

JR西日本健康増進センター 大江 泰浩

E-mail systembumon@oamt.jp

(問い合わせの際は、件名のヘッダに「<検体管理>」と付けてください)

申込方法

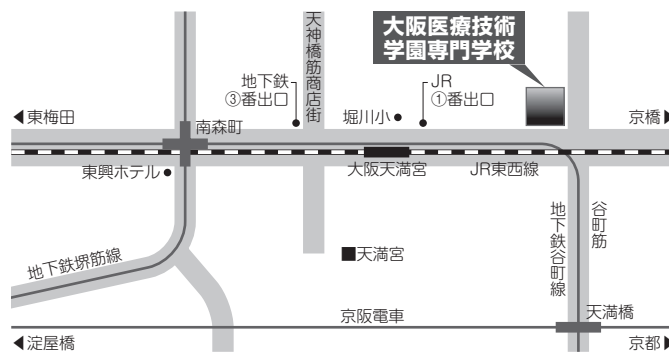
pc@oamt.jp宛に下記必要事項を書いたメールをお送りください。

・会員番号、氏名、所属、希望の回

受付期間

9月2日(月)～ 各回の1週間前まで

※受付期間外の申し込みは無効とします。



ACCESS

市営地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅

JR東西線 大阪天満宮駅

徒歩10分

平成 25 年度手話講演会を 7 月 13 日(土)「医療現場に必要な手話」というテーマで日本医療学院専門学校で開催しました。今年も徳永先生をお迎えし、笑いあふれるなごやかな講演会で、いろいろな場面での手話について学びました。以下に参加した生徒さんからの感想を紹介します。

大阪府茨木保健所 川井 和久

【1年 長澤 由依】

以前から手話には興味はありました。しかし、教えてくれる人が周りにいないので、図書館で本を借りて勉強をしていました。単語は覚えることができましたが、会話の中でどのように使えばいいのかわかりませんでした。今回、先生は「手話は目で見てわかればよい」とおっしゃったので、難しく考えていた手話を身近に感じることができました。歌やエアロビクスに合わせた手話も体験でき楽しい時間でした。今後もこのような講習会に参加したいと思います。

【2年 田路 夕海】

講習会を終えて、聴覚障がいについて考えさせられました。音が聞こえない不安は私が考えるよりもはるかに大きいものでした。医師や看護師の説明がわからないのはもちろん、自分の伝えたいことも十分伝えられない心配もあるでしょう。そのため、病院へ行くことをためらうこともあると聞きましたが、これでは行けないと思います。すべての人が安心して医療を受けられる環境を作るためにも、まずは医療従事者全体が意識をして、理解していくことが重要だと思いました。今回のこの気持ちを忘れないようこれからの勉強に励みます。



【2年 笠原 詩織】

初めて手話に関わったのは小学 5 年のときです。4 年生以上は毎週月曜日の 6 時間目に学校内でクラブ活動をしました。私は 5 年生から手話クラブに入りました。指文字や手話で「世界が一つになるまで」などの曲発表をしました。だから今回の講演会とはとても興味がありました。ろうあ者の人口が多いことにも驚きました。卒業後、病院で働けば、ろうあ者の方と関わる機会があると思います。その時のために少しずつ手話を勉強しておこうと思います。相手の手話を読み取るのは難しそうですが諦めずに頑張りたいです。

【2年 桃原 遼】

私は身近に聴覚障害を持っている人がいるということと、将来のために今回の講習会に参加しました。実際にろうあ者と簡単な手話で会話をしたことが何度かありますが、100% 伝

ることは難しく、相手の速い手話を読み取るのはもっと難しかったです。講習会では徳永先生が手話は標識のように見てわかるようになっていと言われました。はじめは半信半疑でしたが、教えてもらっているうちに納得しました。今までは「覚えなければ」と考えていたので難しく感じていただけかもしれませんが。

手話は面白いと思いながら学ぶことで、自分自身の財産にもなると思うし、コミュニケーションの場も広がるのではないかと思います。自分が伝えたいことが伝わった時の喜びは大きいものです。ろうあ者に限らず、何か困っている人がいたなら、不安なのは私より相手です。「なにかお手伝いできることはありますか」と勇気ある一言がいえようになりたいし、そういう人たちがいっぱいの中にならばいいなと思います。

【2年 朝比奈 謙】

講習会を終えて、手話ははじめ「見てわかるもの」は意外と私の周りにあるものだと感じました。難しいと感じた手話も見たまものものであったり、なるほどと思える表現であったり楽しいものだと感じました。手話にも関西弁があることや、表情や体全体で表現することを学びました。これまでは手話を必要とする人と接してきたことがなかったのですが、これからは医療現場やその他の場所でも出会う可能性があります。その時には今回学んだことを生かせればと思います。

【2年 青木 悠真】

私は医療現場で聴覚に障がいがある人がいれば、筆談をすればいいじゃないかと思っていました。しかし、今回の徳永先生が教えてくださった手話は表情も豊かで動きも大きく、相手にも伝わりやすいのだろうなと思いました。人に思いを伝えるのに、言葉だけでは 7%、声の大きさや調子を加えると 38%、表情や仕草を加えると 55% に伝わる割合が増えます。普段の会話でも表情や大切だということも再認識できました。今回は貴重な経験ができたので参加して良かったと思います。今回は講演いただきありがとうございます。

【1年 匿名希望】

私は以前にもボランティア活動の一環で手話に触れる機会がありました。今回は将来的にも役立つと思い参加しました。講演の中でろうあ者の方全員が手話ができるわけではないと聞いて驚きました。相手の立場に立ってどうして欲しいかを考えることが必要だということを知りました。

健常人ならば、障がいを持つ方々の気持ちを理解するのは難しいです。むしろ避けているのかもしれませんが。「わかりません」の一言でその場を立ち去ってしまうかもしれません。しかし私は医療従事者を目指しているので、障がいを持つ人、不安を抱えている人の気持ちを理解できるようになりたいと思います。今後も機会があれば積極的にいろいろな講演会に参加して将来に役立つことを身につけていきたいともいます。

人生のしょんぼりをワクワクに変えよう！

講師、「踊る保健師」徳永 京子先生のブログはこちらです。
<http://ameblo.jp/mind-fitness/>



マタニティカーニバル2013 体験コーナー等における報告



体験コーナーは本年度も大阪府臨床検査技師会のボランティアスタッフを中心に運営を行いました。本年の大阪府臨床検査技師会のボランティア数は2日間で延べ125名(6日(土)66名、7日(日)59名)と過去最高数となり、医療系大学、専門学校からのボランティア登録も6名ありました。また、今年度の新たなコンテンツとして、神奈川工科大学の小坂崇之先生による「妊婦体験システム MommyTummy」を加え、4D超音波体験では、WEB動画配信サービスの取組みも行いました。

各体験コーナーにおける体験者数は下記の表の通りです。4D超音波の台数を11台に減少したものの動画配信付きサービスで700件、骨密度体験ではボランティアの充実もあり1155名と大幅な体験者数の増加がありました。

各ブースにおける体験人数

	6日	7日	2013年	2012年	2011年	2010年	2009年
4D超音波体験	342	358	700	803	797	708	596
内蔵脂肪測定	182	206	388	449	未実施	未実施	未実施
骨密度測定	514	641	1155	852	789	592	511
脳年齢チェック	250	272	522	535	496	457	未実施
パパのマタニティ体験	234	179	413	516	458	531	525
リアル妊婦体験	43	37	80	未実施	未実施	未実施	未実施
体験者総数	1565	1693	3258	3155	2753	2876	2224
入場者総数	10146	11701	21847	21708	21286	20121	19646
体験コーナー利用率(%)	15.4%	14.7%	14.9%	14.5%	12.9%	14.3%	11.3%

ボランティアでご協力いただいた方には感謝の言葉しかありません。このイベントの社会的意義は大きく、より充実した魅力的な体験コーナーになりますよう、大臨技として今後も創意工夫をこらしていく所存です。



地区事業部長 田畑 泰弘



平成25年度 新入会員研修会 報告

平成25年8月3日(土)に大臨技事務所に於いて平成25年度新入会員研修会を開催し、昨年を大幅に上回る新入会員32名の参加がありました。「平成25年度新入会員研修会に参加して」と題して、研修会に参加した感想を3名の方から寄せられましたのでご紹介します。

多根総合病院 馬場 理

今回、新入会員研修会に参加してみて、多くのものを得ることができました。

『臨床検査技師会紹介』では新人ではなかなかわかりづらい技師会の組織を説明していただき、大臨技の大まかな部の構成やどのような活動をしているのかが理解できたうえ、今後どのように大臨技にかかわっていけば技師会に貢献できるかのきっかけをつかむことができました。

『各種認定資格と大臨技との関わり』は興味が有り、検査技師としてこれから認定資格を習得していきたいので、どんな資格があり、どのようにすれば良いのかよくわからずにいたのですが、必要な条件などを詳しく教えていただき、また資格を取得することでスキルアップしていけることが分かりました。

『新人社員トレーニング』では、新人として今、現状どのようなモチベーションで仕事をすればいいかを説明していただき、上司、あるいは検査技師としてどのような検査技師が求められるかを知ることができました。



『もしものシミュレーション』では、同期の検査技師とディスカッションをしました。

3ヶ月働いてきてミスが多く、検査技師としてやっていく自信がなくなっていました。自分だけでなく、他の新人検査技師も同じように失敗を重ねていると分かり少し救われた気がしました。この研修に参加できたことは、良い経験になった

と思います。これからも大臨技のいろいろな勉強会に参加しますのでよろしくお祈りします。

府中病院 北栄 彩乃

今回は新入会員研修会に参加させて頂きありがとうございます。ありがとうございました。

研修会ではまず技師会の活動内容などのお話を伺いました。技師会の組織や活動内容などについてよく知らなかったのが勉強になりました。話を聞いているだけでなく参加者同士でディスカッションも行い、和やかな雰囲気でも進んでいきました。そこで私と同じ新人達の体験談を聞いたのは良い経験でした。

アークレイの櫻井さんのお話はとても興味深く、新たな考え方の視点を得られました。

また交流会にも参加させて頂き、他の施設の方々と楽しい話もできてとても良いひと時を過ごせました。この研修会に参加して良かったです。これから技師会の勉強会にも参加して検査技師として活躍できるよう頑張りたいです。

大阪大学医学部附属病院 伊奈野 尚之

新人研修会ということで技師会紹介や新人技師にありがちな注意点のグループディスカッションを企画していただいたおかげで、自分自身の問題点やその解決策を得ることができました。また、懇親会では他病院の方とも繋がりができたため満足しています。素晴らしい研修会を企画していただきありがとうございました。

大臨技教育セミナーに参加して



7月20日、私たちは大臨技教育セミナー参加させていただきました。セミナーでは最先端の再生医療、専門分野について先輩方の生の声を聞かせていただいて、感謝の気持ちでいっぱいです。

教育講演では京都大学 iPS 研究所の中川誠人先生から、今話題の再生医療のお話を聞きました。今まで耳にしたことがない言葉が飛び交い驚きの連続で、聞き逃すまいと身を前にして聞かせていただきました。

ワークショップでは各学校と大臨技の先輩方から治験、緊急検査、病理検査、剖検、血液の専門分野についての経験談など、将来の糧となるような興味深いお話を聞くことができました。また先輩方に質問する機会もあり、多くの助言をいただきました。

先輩方の話を聞いて、これから学生の中に努力しなければならないのは『基礎の復習』、『コミュニケーション力の向上』、『積極性』。スペシャリストになるためには『思いを持ち続けること』と『準備を怠らないこと』が重要であると感じました。

先輩方の存在に少しでも近づけるよう今後の学生生活で努力し、成長したいと思います。ありがとうございました。

大阪医療技術学園専門学校 2年 荒井 鴻飛



Report

南支部自由集会 報告

「御礼」 去る7/20(土)、第31回南支部自由集会は49名のご参加をいただき無事終えることができましたのでご報告いたします。充実した内容であったと思います。ありがとうございました。

集会終了後、参加者から「もっとスキルアップして行きたい!」「モチベーションは大事だなあ」「他施設の新人教育カリキュラムが分かって良かった」「事前アンケートで技師像が見えてきた」「R-CPCは非常に勉強になった。続けてください」などなど、たくさんの感想をいただきました。今後の活動の参考にさせていただきます。

また、技師教育に関する事前アンケート調査にご協力いただいた皆様、この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。ありがとうございました。

アンケート結果は大臨技ホームページに掲載しました。
<http://www.osaka-amt.or.jp/houkoku/south/index.html>
 今後とも、南支部をよろしく願いたします。

南支部支部長 阪南中央病院 喜舎場 智之

大臨技理事会報告 Executive board report

平成25年度 第4回(7月11日開催)決定事項

- 平成27年度日臨技近畿支部医学検査学会(大臨技担当)について
 開催日: 平成27年10月17日(土)12時~10月18日17時
 開催場所: 大阪国際交流センター
 6月25日に第3回準備委員会を開催し、学会日程および運営、各会場使用案等について検討した。
- 近畿合同学会連絡協議会について
 7月20日に大臨技事務所にて日本臨床検査医学会近畿支部、日本衛生検査所協会近畿支部、近畿臨床検査技師会および日臨技近畿支部合同で近畿合同学会連絡協議会を開催する。
- 会計事務所について
 大臨技の顧問会計事務所を見直すこととなった。
- その他
 - 7月25日に平成25年度第1回大阪府地域医療推進協議会が開催予定で、当会より運天会長、竹浦・吉本両副会長、荒木常務理事の4名が参加する。
 - 平成25年度日臨技近畿支部学会の座長候補者推薦依頼が福井県臨床検査技師会からあり、学術部で対応する。

大臨技事務局からのお知らせ

■大臨技会員証について

次回の発送は、10月中旬頃を予定しています。

平成25年度大臨技会費を7月～9月に納入された方が対象となります。

会員証が届くまでは、お振込みされた時の受領証、もしくは日臨技ホームページより発行した領収証で代用願います。10月以降は会員証の発行は行いませんので、10月以降に会費を納入された方に関しては、「会員登録証明ハガキ」で代用させていただきます。

■大臨技会員証の再発行について

会員証の再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、大臨技事務所までご提出ください。それと共に、再発行費500円をご納入ください。その2点を確認いたしましたら、お手続きいたします。なお、再発行日程は、通常の会員証発行日程に準じます。

■臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許を取得されましたら、大臨技ホームページより、「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。

現在は仮登録の状態ですので、免許証番号をご連絡いただきましたら、正会員として正式登録いたします。

届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■施設・技師会・住所等の変更について

施設の異動、転入・転出による技師会の変更、転居による住所変更など、登録データに変更が生じた際は、速やかに当会事務所までご連絡ください。特に自宅会員については、転居の届出が無いと大臨技ニュース・会誌等をお届けできなくなりますのでご注意ください。

大臨技ホームページより、「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、当会事務所までご提出ください。

自動化学発光酵素免疫分析装置

スフィアライトワコー

SphereLight Wako

- 迅速報告20分
- 処理能力 180テスト/時間
- 最大24項目をフルランダムアクセス処理



医療機器届出番号:13B1X00134000024

簡単・迅速を
追求しました。

HIGH
PERFORMANCE

腫瘍マーカー	AFP、CEA、CA19-9、CA125、PSA、NSE、proGRP、CA15-3
甲状腺	FT3、FT4、T3、T4、TSH
他ホルモン	PRL、LH、FSH、i-PTH、C-ペプチド、インシュリン
感染症	HCV抗体、HBs抗原、HBs抗体、TP抗体、H.ピロリ抗体
心疾患	NT-proBNP、トロポニンT、CK-MB、ミオグロビン
その他	ペプシノゲンI、ペプシノゲンII、フェリチン、IgE、β2-m、PCT

[機器 試薬販売元] [試薬製造販売元]

和光純薬工業株式会社

[試薬製造販売元]

三洋化成工業株式会社

[機器製造販売元]

日立アロカメディカル株式会社

[問い合わせ先]

和光純薬工業株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目5番13号
TEL: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成25年10月号の原稿メ切は9月5日(木)、11月号は10月4日(金)です。